

登録コード	A3594391	開講年度	2026				
授業科目	専攻研究				担当教員	守口 海	
英文授業名	Thesis Research						
単位数	2	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				森林計画学に関する研究課題の計画能力を修得する。		
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				森林計画学に関する研究課題の計画能力を修得する。		
	2 0 2 6 A3 編（24A）, 2 0 2 5 A3 編（23A）, 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				森林計画学に関する研究課題の計画能力を修得する。		
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				森林計画学に関する研究課題の計画能力を修得する。		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	森林計画学に関する課題を整理し、関連した研究の計画を立案する。						
(5)授業計画	1. 森林資源管理に関連する課題の列挙 2. 時間スケールの整理 3. 空間スケールの整理 4. 各種理論の整理 5. フレームワークと構成モデル 6. 課題に対する問題解決のアプローチの立案 7. 問題解決と研究課題の対応関係 8. 仮定の整理（理論と実態の差異・対応の整理） 9. 研究計画 1（調査項目） 10. 研究計画 2（調査対象） 11. 研究計画 3（調査地） 12. 研究計画 4（予定する分析） 13. 研究計画 5（全体の進行スケジュール） 14-15. 研究計画 6（予備調査） 最終回の授業の最後に授業アンケートを実施します。						
(6)自主学習の指針	学修すべき内容は個別に提示する。						
(7)成績評価の基準	秀：授業の達成目標水準から見て卓越している。（90点以上） 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある。（80～89点） 良：授業の達成目標水準よりやや上にある。（70～79点） 可：授業の達成目標水準にある。（60～69点） 不可： 授業の達成目標水準にない。（59点以下）						
(8)事前事後学習の内容	事前学習：自身の研究の大まかな位置づけを考えておくこと。 事後学習：遅延なく研究計画の立案が行えるように進めること。						
(9)テストやレポートの予定	立案された研究計画を以てレポートとする。						
(10)成績評価の方法	研究計画により総合的に評価する。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	ゼミ室またはB棟203号室にて受け付ける。						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には単位を認定しない。						
【教科書】	指定しない。						
【参考書】	随時紹介する。						